

# つなげよう つながろう ふたさぼのわ



コミュニティ紙「ふたさぼのわ」は、  
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み  
それぞれの思いやあらゆる情報に  
共有・共感できる紙面をめざしています。  
月に一度、ふたさぼのわのページをめくって  
みんなで一緒に笑顔になりませんか。

表紙は第4回双葉町民交流パークゴルフ大会(いわき市)より

## ▶ 広がれ! 交流の輪 (P2~3)

- ▶ 「町民一人一人の復興」と「町の復興」を目指して・双葉町役場各課紹介 (P4~5)
- ▶ スマイルフォト・情報掲示板 (P6) ▶ お知らせ (P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム (P8)

■ 発行: 双葉町秘書広報課 (☎0246-84-5202) ■ 企画・編集: ふたさぼ広報チーム (双葉町復興支援員)

インターネットでも つなげようつながろう ふたさぼのわ

 町公式フェイスブックページ ▼  
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

 町公式ブログ ▼  
<https://futabanowa.wordpress.com>





## ともに笑い、楽しむ交流

4月22日、県南双樹会（白河市）と県中地区自治会（郡山市）の交流会が郡山市の福島県農業総合センターで開催され101人の町民が参加しました。

予定より早く会場に到着した県南双樹会会員24人が中央の列に、周りを囲むように県中地区自治会会員が着席し、両自治会長のあいさつのあと、前半は伊澤史朗町長の復興まちづくりの概要説明、吉田栄光県議会議員の活動報告を参加者全員で聞きました。

お昼になるとお弁当を囲み、傍らには花見団子と白河の銘菓が並びました。お互いの顔を近づけ、食事もそっこのけで話に夢中になるグループも

あり、周囲にはその様子を笑顔で撮影する自治会役員の姿がありました。

参加者からは「顔は分かるけど名前を忘れちゃって」とか「普段は何もすることがなくて退屈」といった言葉も聞かれましたが、この日ばかりはこの顔にも笑顔があふれていました。

アトラクションでは、松本正泰さんの手品が笑いを呼び、続く松本洋子さんの日本舞踊が会場をうっとりさせていました。

同じ時間を共有し笑い楽しむ一日が、町民皆さんの明日からの活力になる。自治会交流会にそんなエネルギーを垣間見た一日でした。



県中地区自治会・双樹会  
交流会



## ともに支え合い、前に進む交流

全町避難から今日まで、埼玉県加須市には物心両面で温かいご支援をいただいています。昨年11月には、友好都市盟約締結に至り、大橋良一加須市長をはじめ多くの加須市民の皆さんのご理解のもと、加須市と双葉町の絆は一層強いものとなりました。

4月30日、加須市騎西藤まつりが開催され、会場には、多くの双葉町民の姿がありました。ステージにおいては、双葉町埼玉自治会の藤田博司会長より「今年から新たに加須市観光協会に加入させていただきました。双葉町民としての誇りを持ちつつ加須市民同様に色々な行事に参加させていただければありがたいです」とあいさつがありました。避難先で互いに支え合うことや心を通わせることの大切さ



を知り、加須市を第二の故郷と思えるようになったからこそその言葉ではないでしょうか。会場からは温かい拍手が送られました。加須市での避難生活も6年が経過し、会場となった玉敷神社の樹齢四〇〇年以上の大藤も、今では多くの町民が知るイベントとなりました。

5月3日には、利根川河川敷緑地公園を中心に加須市民平和祭が開かれ、友好都市として町関係者も招かれ、双葉町観光協会が出展した双葉町PRブースは多くの来場者で賑わいました。会場の一角では、避難者を支援するNPO法人が双葉町民と合同で焼きそばや厚揚げを販売するブースを出店しました。

5月14日、前沢女宝財踊り保存会と飯館村女宝財踊りの関係者が郡山市で交流会を開きました。

前沢女宝財踊りは南北朝の争乱の際、靈山城から逃れた北畠氏の重臣12人が旅芸人に身をやつし、現在の南相馬市に落ち延びた場面を表現しており、日吉神社の祭礼で演じられたものが相双地区に伝播したと伝えられています。本来は男性が踊る芸能で、子どもが伝承する団体もありますが、女性が伝承する団体は相双地区では飯館村と前沢地区の2団体だけです。

近年、このような各地の民俗芸能は後継者不足に悩まされています。特に、原発事故による避難が長期化

## ともに学び、考える交流

している地域は、踊り手が集まることもままならず、後継者の育成や道具の保存まで手が回らないのが現状です。そんな中、前沢女宝財踊り保存会は震災の翌年から活動を再開し、双葉町ダルマ市や各地のイベントで踊りを披露し続けてきました。

今回の懇親会は、飯館村にも同様の踊りがあると知った前沢女宝財踊り保存会会長の半谷八重子さんと三字行政区長の千吉良高志さんが、不足する女宝財踊りの後継者不足解消に向けて、他市町村とも情報交換や交流ができればと企画したものです。ふるさとの伝統を守り抜くことという2つの保存会の皆さんの気持ちや、新しい道を切り開くこととしています。



タブレットやスマートフォンなどで左のQRコードを読み取ると加須市との交流の様子が動画でご覧いただけます（ニュースふたば特集版6月1日号）



# 「町民一人一人の復興」として

## 「町の復興」を目指して

### 現在町が進めている取り組み

昨年12月、双葉町の復興まちづくりに関する総合計画として、今後5～10年程度かけて取り組む施策を取りまとめた「双葉町復興まちづくり計画(第二次)」(以下「第二次計画」といふ)が策定されました。

現在町は、この第二次計画に記載された施策の実現を図るため、今後取り組むべき主な事業や事業主体、工程などを明確にした実施計画に基づき、住む拠点や働く拠点の整備、インフラの整備などを進めています。また、それらの情報を迅速かつ円滑に発信し、町民の皆さんのもとに届けられるよう取り組んでいるところです。

### 第二次計画を紹介する番組の制作

皆さんはもう第二次計画に目を通されましたか。1月に配付された概要版には、今後取り組む施策の要点が分かりやすくまとめられており、双葉町への帰還に向けた基本的な考え方にも言及しています。しかし文字が多く「小さな字は苦手」という方には、もしかするとご負担になるかもしれません。

そこで町では町民の皆さんに第二次

計画の内容をご理解いただくために、また、双葉町の復興まちづくりをより身近に捉えていただくために、復興情報番組の制作を進めています。早ければ7月にも双葉町公式YouTubeチャンネルで配信されることになっていきます。皆さんがご存知の方もゲスト出演されるかもしれません。配信後は、パソコンやタブレットでご覧いただけますので、どうぞお楽しみに。

### 復興ポータルサイト

今年4月、町の今を伝える「双葉町復興ポータルサイト」(ホームページ)が開設されました。

このポータルサイトの主な役割は、①町内の今を伝える、②復興に向けた町の取り組みを伝える、③町民皆さんの意見等を収集することであり、この点で町公式ホームページと区別されています。

震災後、町民皆さんの間で様々な感情が交錯してきました。町の復興が加速する中、そんな一人ひとりの想いを無駄にしないまちづくりが求められます。町では町民の皆さんが主役のまちづくりを実現するために、このポータルサイトの活用を呼びかけています。



復興インターチェンジ整備地(寺松)



双葉町共同墓地建設地(下長塚)

再生可能エネルギー  
農業再生モデルゾーン

被災伝承・  
復興祈念ゾーン

耕作再開モデルゾーン

新産業創出ゾーン

復興シンボル軸

新市街地ゾーン

まちなか再生ゾーン



駅西側エリア



駅からくり時計  
双葉駅  
Futaba Station



中野地区復興産業拠点整備予定地

# 双葉町の今を知る。まちづくりに参加する。

双葉町復興ポータルサイト <http://www.futaba-fukkou.jp/>

## 復興ポータルサイトで 町内の今を知る!

双葉町内での出来事や、双葉町公式 YouTube チャンネルで配信中の「双葉町空からの記録」を見ることができます。



▶ 町内ドローン撮影映像が  
トップページ中ほどから  
ご覧いただけます



タブレットでも  
ご覧いただけます

## 復興ポータルサイトで 復興に向けた町の取り組みを知る!

双葉町内のインフラ復旧情報、道路や建物等の整備進捗、復興に向けた町の取り組みなどを知ることができます。また、現在制作が進められている復興情報番組「ザ・復興計画(仮)」は7月配信予定です。

▼ 3人のキャストが第二次計画を  
わかりやすく紹介します



▲ 町内の情報は今後ますます  
充実させていく予定です

## 復興ポータルサイトを 一層充実させるために!

町は、町民皆さんからのご意見をポータルサイトに集約し、まちづくりに反映させていくことを目標に、このポータルサイトに対するご意見やご提案を呼びかけています。皆さんの「こんな情報が知りたい」「まちづくり計画のこの部分分からない」など、疑問やご要望もお気軽にお寄せください。

## 双葉町役場紹介 復興推進課

☎ 0246-84-5203 ✉ [fukko@town.futaba.fukushima.jp](mailto:fukko@town.futaba.fukushima.jp)

復興推進課には、復興まちづくり計画、国土利用計画、統計調査、町外拠点(企画)、復興公営住宅(調整)、企業誘致関連業務を担当する復興推進係、原子力発電所情報収集、電源関係交付金関連業務を担当する原子力対策係、原子力損害賠償関連業務を担当する賠償対策係があります。

昨年12月に策定された「双葉町復興まちづくり計画(第二次)」を実現するために、復興ポータルサイトなどの町のメディアを活用し、町民皆さまへの円滑な情報発信を目指すとともに、町民の皆さまから広くご意見をいただき、まちづくりに反映させることができるよう、職員一丸となって業務にあたっております。引き続き町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



# ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



5月22日(月)  
ひだまりサロン(いわき市)



6月3日(土)  
第4回双葉町民交流  
パークゴルフ大会  
(いわき市)



5月31日(水)  
いわき・まごころ双葉会  
バスツアー(那須町)



6月7日(水)  
町立ふたば幼稚園  
さつまいも苗植え付け  
(いわき市・錦星幼稚園内の畑)



6月12日(月)  
双葉町老人クラブ連合会  
第6回グラウンド・ゴルフ大会(いわき市)

## 自治会イベント

- 7/28(金) ▶ 県北ふたば会納涼祭  
ホテル福島グリーンパレス
- 8/6(日)～ ▶ いわき・まごころ双葉会  
平七夕まつりに笹飾り出展  
(薄磯団地自治会共同制作)
- 8/11(金) ▶ 双葉町つくば自治会夏祭り  
つくば連絡所庭内

- 8/19(土) ▶ 県南双樹会盆踊り大会  
鹿島ガーデンヴィラ
- 8/20(日) ▶ 埼玉自治会双葉町盆踊り大会  
(はなみずき婦人学級共催)  
会場はただいま申請中につき後日ご案内します
- 8/26(土) ▶ 県中地区自治会盆踊り大会  
福島県農業総合センター

## イベント(その他)

- 8/12(土) ▶ 夢ふたば人南台仮設盆踊り  
故郷ふたば未来へ繋げろ in 南台  
いわき市南台応急仮設住宅イベント広場

## 情報掲示板

自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。掲載ご希望の場合は、ふたさば(双葉町復興支援員)までお知らせください。

# お知らせ

## 情報

### 法定相続情報証明制度が始まりました！

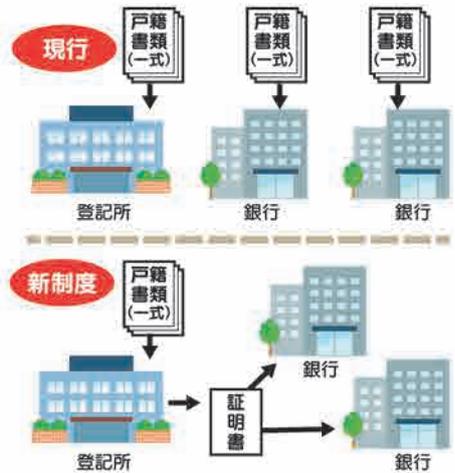
平成29年5月29日(月)から、全国の登記所(法務局)において、各種相続手続に利用することができる「法定相続情報証明制度」が始まりました。この制度は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明するものです。この制度を利用することで、各種相続手続きで戸籍謄本の束を何度も出し直す必要がなくなります\*。

手続先が複数ある場合、手続が同時に進められる等、とても便利な制度となっておりますので、ぜひご活用ください。

発行に必要な書類等、詳しくは法務局ホームページまたは、下記までお問い合わせください。

\*相続手続きで必要となる書類は、各機関で異なりますので、必要な書類は提出先となる各機関にご照会ください。

【お問い合わせ先】 〒960-8021 福島市霞町1番46号(福島合同庁舎)  
福島地方法務局不動産登記部門 TEL 024-534-2045



## 情報

### 次代につなぎ 未来につなぐ 相続登記をしませんか

土地や建物の「相続による所有権移転」登記は、不動産の所在地を管轄する法務局に申請が必要です。トラブルを未然に防ぐためにも早めに相続登記をしませんか。

#### 相続登記をしないと発生する様々な問題

- 売却して現金化したいが売買による所有権移転登記ができない
- 災害復旧のための工事をしたいが所有者と連絡がとれない
- 用地買収の話がもちあがったために兄弟間で争いになった
- 第2次相続、第3次相続が発生して連絡がとれない法定相続人がいる
- 空き家の所有者との交渉ができない
- 連絡がとれず森林が荒廃
- 再開発計画地の地権者との交渉が進まない



法務省ホームページ「未来につなぐ相続登記」

[http://www.moj.go.jp/MINJI/minji05\\_00207.html](http://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00207.html)

<http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/touki1.html>

福島地方法務局ホームページ「登記相談の予約制について」

<http://houmukyoku.moj.go.jp/fukushima/>

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

毎年10月は加入促進強化月間です。

- ① 国の制度だから安全・安心！  
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理！  
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク！  
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんでも加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211



# 放射線モニタリング情報

## 福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

平成29年6月23日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅・・・0.11～0.19
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅……………0.11～0.20
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅……………0.08～0.68
- ④ 郡山市 富田応急仮設住宅……………0.12～0.19
- ⑤ いわき市 南台応急仮設住宅……………0.05～0.08
- ⑥ 白河市 郭内応急仮設住宅……………0.10～0.13
- ⑦ 福島市 県北保健福祉事務所……………0.16
- ⑧ 郡山市 県郡山合同庁舎……………0.10
- ⑨ 白河市 県白河合同庁舎……………0.07
- ⑩ 会津若松市 県会津若松合同庁舎……0.06
- ⑪ 南会津町 県南会津合同庁舎……………0.05
- ⑫ 南相馬市 県南相馬合同庁舎……………0.08
- ⑬ いわき市 県いわき合同庁舎……………0.07



## 双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 6月23日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.65
新山	新山公民館	—	0.42
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.37
新山	双葉南小学校	—	0.46
新山	双葉中学校	—	0.22
新山	県立双葉高等学校	—	0.27
新山	中央公園	—	0.50
下条	双葉総合公園	2.60	0.82
下条	双葉町役場	—	0.28
郡山	郡山公民館	1.48	0.47
細谷	細谷公民館	2.31	0.61
三字	三字公民館	2.53	0.96
山田	山田農村広場	24.47	5.68
石熊	石熊公民館	12.10	2.46
長塚	双葉町体育館	6.25	1.67
長塚	長塚二公民館	3.26	0.40

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 6月23日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	2.10
長塚	町西住宅	—	0.24
長塚	JAふたば北部営農センター	—	6.15
長塚	双葉北小学校	—	1.75
長塚	ふたば幼稚園	—	1.54
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.44
長塚	双葉町児童館	—	0.33
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.62
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.53
寺松	寺松公民館	3.46	1.14
渋川	渋川公民館	1.48	0.47
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	1.41
中田	中田公民館	0.77	0.25
両竹	両竹公民館	0.54	0.10
浜野	浜野公民館	0.34	0.08

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>



— Futasapo Mini Column —

## ふたさぽミニコラム

86歳の町民女性の方から、子どもの頃、浪江町請戸から富岡町までリアカーを引いて野菜を売りに行っていたお話を伺いました。早速調べてみると、なんと“片道3時間”。「今までみんなに本当にお世話になったの」と明るく話す様子に自分も頑張らねばと思いました!(コミュニティ・芳門)

先日、80代の町民男性の畑にお邪魔したときのこと。畑の真ん中に隠れ家のような場所がありました。そこは自然と双葉の人が集まってくる素敵な空間で、気づけば私も長居していました。双葉町ではあちこちで見かけられた風景ですって。こういう居場所は大切ですね!(コミュニティ・飯嶋)

普段は埼玉県加須市を拠点に関東地方で活動していますが、6月には南相馬料理教室へお邪魔しました!以前お会いした方や、初めての方ともお会いすることができ、みなさんの温かい笑顔やお喋りに癒されました!またお会いできることを楽しみにしています!(コミュニティ・秋元)

7月は屋外の取材が目白押し。帽子と日焼け止めは手放せません。額に汗して頑張っている町民の皆さん、夏を楽しんでいる町民の皆さんの笑顔をお届けしますので楽しみに。(広報・苅部)

7月8日と、相馬野馬追や盆踊りなど行事が目白押しですね!取材の際、各地で皆さんにお会いするのが楽しみです!本格的に暑くなってきましたので皆さんお身体に気をつけてお過ごしください。(広報・遠藤)

あつという間に夏ですね。夏はたくさんイベントがあるので一番好きな季節です。皆さんは今夏のスケジュールは決まりましたか?私はお祭りや花火大会が待ちきれません。(広報・上遠野)

もうすぐ夏休みですね。今年の夏は、一泊二日でキャンプに出かけたいと思っています。青空の下でバーベキュー!!肉!楽しみですよ!といいながら、何も計画を立てられずにいる私です。(広報・西元)

6月1日より広報担当支援員となりました。いわき市鹿島町出身です。イベントや交流会など、取材で町民の皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。これからよろしくお祈りします!(広報・小松)